



★今年度もTAC農業所得20%アップ2020活動を実践します。★

東京オリンピック開催年（2020年）を目標にTACが安定経営の基盤強化を支援する活動です。

昨年度は水稻の収量向上を目標に支援を実施しました。

今年度は下記の支援を実施します。お気軽にTACまでご相談下さい。

チャレンジ
園芸振興！！

No.	支援内容	TAC支援内容	TAC推奨行動
①	水稻安定経営支援	課題発見、課題解決案提起、課題解決実行支援	水稻生育調査によるデータ蓄積と年4回のTACを交えた検討会
②	園芸定着化支援	栽培品目の選定、収支シミュレーション、	新規作物検討、既存作物の収支分析及び課題検討
③	経営発展支援	web簿記システムの活用支援	青色申告決算書に確定申告、システム操作を説明
④	計画的設備導入支援	決算書の内容から導入計画策定補助	各種補助事業の活用支援

①水稻安定経営支援 風景 ～生育調査の実施で減収等のリスクを回避～



経営の中心である水稻で安定した品質、収量を上げることが一番の課題になります。

そのためには・・・

年度当初、課題をもって生産に入りませんか？

○ 平成30年産、目標の品質、収量達成の道のり

(その1) ・田植え後1ヶ月で目標生育量を確保する。

重点行動 適正な基肥量の検討を行いましょう。

(その2) ・1回目、2回目の穂肥の重要性を再認識する。

重点行動 基肥一発肥料の穂肥設計を確認し、必要な穂肥のタイミングを再確認しましょう。

(その3) ・水管理の重要性を再確認する。

重点行動 水管理者への適正な水管理の徹底を行いましょう。

②園芸定着化支援

～平成30年からの新たな米生産方針に向け、新たな収益確保～

J A 柏崎では園芸重要8品目を推進中です。

品目	H29実績面積 (ha)	H30目標面積 (ha)	コメント
玉ねぎ	9.5	12.0	機械化と収穫後の調整作業はJ Aが請け負います。
枝豆	10.0	12.0	
カリフラワー	3.3	4.3	機械化はできませんが、地域、生産者にあった品目として推進中です。
ブロッコリー	0.5	2.0	
アスパラガス	0.8	1.0	
里芋	1.0	2.8	
越後姫(いちご)	0.9	1.2	
人参	1.8	2.0	
合計	27.8	37.3	

園芸生産において事前に収支シミュレーションをたて、その目標達成に向け支援いたします。

今年度、玉ねぎの収穫機1台、枝豆の色彩選別機1台を増設します。

★トピックス★

ホテルシーポートにて

J A 柏崎の新品種「^{はづき}葉月みのり」誕生祭を開催しました。(2月27日)

新潟県内で一番早い新米として開発した品種です。

平成31年の本格生産に向け今年は約8haの作付けを予定しています。

(品種の主な特長)

- ①祖母がコシヒカリ、父がこしいぶき
- ②田植えを4月下旬、収穫は8月20日頃です。
- ③早期越路早生より成熟期が早く、収量も安定する。

J A 柏崎フレッシュミズ会員の方から「葉月みのり応援大使」に任命をさせていただき、PR活動にご協力いただきます。



報道陣の取材対応をする今井会長



★補助事業情報★ 農業所得の増大、農業生産の拡大、地域の活性化に向けて

にいがた農業応援ファンドの創設（JAグループで下記の支援を行います。）

1～4の4つのメニューがあります。ご検討下さい。

- <募集期間>上期：平成30年4月2日(月)～平成30年4月27日(金)
上記の期日までに申請が必要になります。
- <事業実施期間>平成30年4月1日(日)～平成30年9月30日(日)
上記の期日までに導入が必要になります。

一押しの事業です。
まずはTACまでご相談ください。

1. JAグループ新潟 営農・経済改革プラン

項目	内容
対象者	農業者（法人含む）・農業者によって構成される組織
助成対象事業	・農業を通じた地域活性化や、農業所得増大、農業生産拡大につながる取組み ・食の安全安心確保対策（GAP対策）にかかる取組み
助成総額	<u>新潟県全体で7,000万円</u>
助成内容	<u>対象費用の50%以内（上限100万円）</u> 栽培面積の拡大や農産物販売高の増加につながる取組み（資材費、農業機械設備等）

2. 加工・流通・販売の促進応援事業

項目	内容
対象者	農業者（法人含む）・農業者によって構成される組織
助成対象事業	・担い手自らが加工・流通・販売に取り組む事業
助成総額	<u>新潟県全体で3,000万円</u>
助成内容	<u>対象費用の50%以内（上限100万円）</u> 加工・流通・販売に取り組む際に必要な機械・機具の取得費、研究開発費等（税抜価格）

（にいがた応援ファンド申請にあたり注意事項）

事業内容に沿った申請がJAグループ新潟担い手サポートセンターの審査がありますし、助成総額を超える申請があった場合、助成を受けられない場合があります。

お問合せ先 営農指導課 TEL0257-21-2095

TAC担当 飯塚 透 携帯 090-2443-7062 （東部田尻支店（北条除く）・北部西中通支店担当）

TAC担当 児玉仁志 携帯 090-5752-1454 （中央柏崎支店・南部高田支店担当）

TAC担当 北原拓朗 携帯 090-5587-1438 （北条支店・高柳支店・小国支店担当）

TAC担当 片桐智徳 携帯 090-2443-1497 （刈羽支店・西山支店担当）

3. 親元就農応援事業

<募集期間> 平成30年10月1日(月)～平成30年10月31日(水)

上記の期日までに申請が必要になります。

<就農開始時期> 平成28年1月1日以降に親元に就農し、下記の要件を満たす方が対象です。

項目	内容
対象者	新潟県内の親元農家 ※個人および雇用保険被保険者が3親等以内の親族のみの法人が対象となります。 以下の1～2の要件すべてを満たす方を対象とします。 (助成要件) 1. 認定農業者またはJAが担い手と認定した者であること。 2. 以下のすべての要件を満たす親元新規就農者がいること。 (1) 親元農家の子(孫を含む)またはその配偶者等であること。 (2) 就農時の年齢が満45歳未満であること。 (3) 農業次世代人材投資事業(旧 青年就農給付金事業)経営開始型等の給付金を受給しておらず、今後も受給する予定がないこと。 (4) 就農開始時期が平成28年1月1日以降であること。 (5) 将来の地域農業の担い手となることについて強い意欲を有しており、就農後は専ら親元農家のもとで農業に従事すること。
助成対象費用	1. 種苗費、素畜費、肥料費、飼料費、農薬費、修繕費、動力光熱費、共済掛金、農地賃借料等の農業経費 2. 先進農家視察、農業経営研修にかかる旅費交通費・研修費・税理士の顧問料等
助成総額	新潟県全体で3,000万円
助成内容	1事業者あたり上限30万円、

4. 商談会等販路拡大の活動支援事業

<募集期間> 1期：平成30年3月1日(木)～平成30年3月30日(金)

2期：平成30年4月2日(月)～平成30年6月29日(金)

上記の期日までに申請が必要になります。

<事業実施期間>平成30年3月1日(木)～平成31年1月31日(木)

上記の期日までに費用の支出が必要になります。

項目	内容
対象者	農業者(法人含む)・農業者によって構成される組織(JAを含む)
助成対象事業	・商談会等を通じて県産農畜産物の販路拡大を目指す取組み
助成対象費用	国内および海外の商談会出展に要する費用、量販店等実需者との取引拡大を目的とした商談活動に要する費用 ※事業実施期間内の取組みに要する費用が助成対象となります。※飲食費等は除きます。 ※行政から補助金等の交付を受けた、または受ける予定がある事業にかかる費用は助成対象外となります。
助成総額	新潟県全体で 国内：1600万円 国外：500万円
助成内容	国内：上限20万円 海外：上限100万円(40万円を超える部分は費用の50%以内)